

地域活性化を目指して

経営システム工学科 B21D008 刈屋 未夢
B21D012 木村 舞
B21D036 半田 咲輝花



1. はじめに

◆ 自然観光資源を活用した秋田の地域活性化

秋田の自然が豊富であることに着目し、他県の自然観光資源の活用状況を参考に集客に繋がる情報発信について考える。

◆ トレイルで地域活性

他県の調査から、岩手県など東北の太平洋側では自然を活用した「みちのく潮風トレイル」と呼ばれる海岸線沿いのロングトレイルが環境省より設置されていることがわかった。

また、秋田県にも東北自然歩道と呼ばれる環境省が設置したトレイルがあるとわかった。

➤トレイルとは...

森林や里山、海岸、集落などを通る「歩くための道」のことである。歩くスピードで旅することで自然や動物と出会ったり、人と人とのつながりを感じたりすることができる。

2. 潮風トレイルと東北自然歩道の比較

➤ 表1より、潮風トレイルは東北自然歩道のコースよりも平均距離が長いことがわかる。

表1：潮風トレイルと東北自然歩道（秋田）のコース距離比較

東北自然歩道とみちのく潮風トレイルのコース平均距離(km)	
東北自然歩道(秋田県,49コース)	10.7
みちのく潮風トレイル(7コース)	24.5

距離を長くすることで、秋田の自然や名所をより楽しむことができると考えた。

そこで本研究では、岩手と秋田にあるそれぞれのトレイルを現地調査し、その結果を踏まえ、今ある秋田のトレイルコースをつなげた新たな**ロングトレイルコース**(モデルコース)を開発する。

3. トレイル現地調査

◆ みちのく潮風トレイルでのアンケート調査と、由利本荘市に存在する東北自然歩道の一つである石沢峡の現地調査で分かったこと、問題点

➤ みちのく潮風トレイル

- ・20代から70代までの幅広い年代の方が利用している
- ・パンフレットの情報が少ない(駐車場や食事処、所要時間、宿泊施設の情報が欲しい)
- ・トレイルで町にお金が入る仕組みがない
- ・ビジターセンター間での連携がとれていない
- ・標識が見つけにくく、コースが分かりづらい

➤ 由利本荘市の東北自然歩道

- ・東北自然歩道としての知名度が低い

◆ 碓氷海岸ビジターセンターでのインタビュー結果

➤ 利用者を増やす工夫：

- ・スタンプラリーを行う
- ・限定バッチの配布

➤ 利用状況：

- ・県内と県外の利用者が半々
- ・50代から60代の年齢層が多い
- ・フェイスブックの効果で外国人観光客もいる



4. 秋田県モデルコース

◆ モデルコースの概要

- ・東北自然歩道<新・奥の細道>をベースとし、いくつかのコースをつなげたオリジナルコース。
- ・複数のコースをつなげることでより長い距離を歩くことができる。
- ・既存のコースには宿泊施設の情報が無かったため、オリジナルのモデルコースには宿泊施設の情報を加えた。
- ・県外からも来やすいように駅周辺のコースにした。
- ・外国人観光客がフェイスブックを活用している点に注目し、英語版のモデルコースを作成した。

➤ 英語で作成したコースのうち、下浜コース1日目を例示する

Shimohama Beach Route

First day

Time	content
morning	Akita station → Shimohama station (15 minutes train ride, 240 yen) Shimohama station → in front of Shimohama elementary school (550 m, 7 minutes walk)
afternoon	Shimohama elementary school bus stop → Shimohama beach ¹⁾ → National Route 7 → Kannondo entrance → Kannondo ²⁾ → forest road entrance → Kunimiyama summit → Sasayama pond → Maego bus stop (8.8 km walk, 2 hours 45 minutes)
evening	Maego bus stop → Araya Railroad Crossing bus stop (13 minutes bus ride) → Kudo Ryokan Inn ³⁾ (800 m, 9 minutes walk) Maego bus stop → Akita Goshono hotel ⁴⁾ (15 minutes taxi ride)

Highlights

- 1) Shimohama Beach: It is popular beaches in Akita. You can swim in the sea in summer.
- 2) Kannondo: The temple have a history of hundreds of years. We can see the Mt. Chokai from there.

Where to Stay

3) Kudo Ryokan (inn): It is a Japanese-style hotel. With 60 years of history the calm atmosphere is attractive.

Guests can eat seasonal regional cuisine in a private room. There is a Araya Onsen (hot spring) in a 5-minute walk.

You will be able to walk and rest your tired body there.

4) Hotel Akita Goshono: Free breakfast. Free Wi-Fi. There is AEON Shopping mall Akita in the vicinity. There is also Komachi Onsen (hot spring), a 15-minute drive away.

➤ 図1 は下浜コースの地図と見所・宿の位置を示している

出発：秋田駅
(県外の方も行きやすいようにするため)

～見どころ～

- ・大森山動物園
- ・梅林園
- ・下浜海水浴場

～宿泊先～

- ・工藤旅館
- ・ホテル御所野



図1：下浜コース

5. おわりに

みちのく潮風トレイルの調査では、駐車場や食事処などの情報が少ない、道路が整備されていないなどの問題点や利用者がトレイルに求めるものがわかった。また、東北自然歩道(秋田県)での現地調査では、外国人利用者の呼び込みが少ないという課題が明らかになった。それらをふまえて秋田県のモデルコースを英語で作成し、フェイスブックで発信することで外国人観光客を呼び込むことができる。しかし、何度も利用してもらえるようにするには、看板を設置するなど、全体的なコースの整備がされていないことが課題点である。